
三島市長定例記者会見資料
平成27年9月
月間行事予定



子育て・みしま
9月5日 第7回ほいくえんまつり 開催

日時 平成27年8月21日(金)
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 応接室



平成 27 年度「三島市市民意識調査」調査結果の特徴について

市民の皆さまの意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。主な項目の結果を報告します。

1 調査方法

市民意識調査は、市民から単純無作為抽出された 20 歳以上の男女 2,000 人を対象とし、郵送にて調査しました。有効回収数は 1,175 件、回収率は 58.8%で 26 年度より 1.5%増加しました。

2 アンケートのテーマ

- ・「居住環境」について(継続調査)
- ・「市の取り組みの満足度」について(継続調査)
- ・「総合計画の指標に関する項目」について(継続調査)
- ・「幸福度と健康づくり」について(継続調査)
- ・「三島市広報番組の視聴状況」について(継続調査)
- ・「災害対策」について(継続調査)
- ・「自治会・町内会」について(新規調査)
- ・「新エネルギー・省エネルギー設備」について(新規調査)
- ・「男女共同参画」について(新規調査)
- ・「消費者教育」について(新規調査)

3 平成 27 年度市民意識調査結果の特徴

特徴 1 満足率は、「居住環境」や「三島市への愛着率」で高くなっています

(1) 毎年高い満足率を得ているもの

三島の住みやすさや愛着度について、「居住環境の満足率」88.2%(26 年度 87.2%)、「三島市への愛着率」82.8%(26 年度 83.2%)と、今年も高率となっています。

(満足率＝「満足」＋「やや満足」)

(2) 生活環境の満足度

「水のきれいさ」74.3%(26 年度 75.8%)、「空気のさわやかさ」70.8%(26 年度 70.6%)、「身近な緑や自然の量」61.9%(26 年度 59.6%)の順でした。

「景観(自然風景・まち並み)の美しさ」は今年度が 55.2%と 26 年度(53.2%)よりも上昇しています。



特徴2 将来の三島市像については、健康、福祉、環境、歴史・文化などに引き続き期待が集まっています。

(1) 三島市が将来どのような町になったらよいか

「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」「自然や環境に優しい安らぎのある都市」「歴史や文化を大切にしたい風格ある都市」が上位3件でした。
続く4位に「活発な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市」が入っています。

三島市がどのような町になったらよいか (1つ選択)

| | 27年度 | (前年度) |
|------------------------|-------|---------|
| 保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市 | 33.9% | (36.1%) |
| 自然や環境に優しい安らぎのある都市 | 17.2% | (15.6%) |
| 歴史や文化を大切にしたい風格ある都市 | 12.8% | (11.2%) |
| 活発な産業・経済活動の盛んな活力に満ちた都市 | 9.0% | (6.7%) |

(2) 将来の都市規模

「現状のまま、人口11万人程度」に次ぎ、「伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度」が多く、3番に「県東部の中核都市、人口30～40万人程度」が続きました。
「人口20万人程度」と、「人口70万人程度」は低率となっています。

将来の都市規模 (1つ選択)

| | 27年度 | (前年度) |
|-------------------------|-------|---------|
| 現状のまま、人口11万人程度 | 35.1% | (37.4%) |
| 伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度 | 34.5% | (32.9%) |
| 県東部の中核都市、人口30～40万人程度 | 14.6% | (15.2%) |
| 人口20万人程度 | 8.6% | (8.3%) |
| 人口70万人程度 | 4.5% | (3.5%) |

特徴3 「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」の満足度が高く、歩道・生活道路の整備やバスなどの公共交通の充実などに不満度が高くなっています。

(1) 満足度上位5項目

市の施策に対する、市民の満足度(充実度)は、「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています。「ガーデンシティみしま」、「スマートウエルネスみしま」などの取り組みの成果が表れていると推測されます。



項目別満足率（＝「満足」＋「やや満足」）

| 順位 | 項目 | 分類 | 27年度 (前年比) | 前年度 (順位) |
|----|-----------------------|-------|---------------|-------------|
| 1 | せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり | 都市基盤 | 60.9%(-8.4%) | 69.3% (1位) |
| 2 | 「広報みしま」による市政情報の提供 | 協働行財政 | 53.3%(-5.3%) | 58.6% (2位) |
| 3 | 公園・水辺空間の整備 | 環境保全 | 44.2%(-5.4%) | 49.6% (3位) |
| 4 | ごみ・リサイクル対策 | 環境保全 | 44.0%(-3.3%) | 47.3% (5位) |
| 5 | 美しい景観（都市・自然・歴史）の保全・形成 | 都市基盤 | 43.7%(-4.3%) | 48.0% (4位) |

(2) 不満度上位5項目

不満度（不足度）は、歩道・生活道路の整備やバスなどの公共交通の充実などで高くなっています。

三島駅周辺の整備も昨年度5位から4位に上昇しています。

項目別不満率（＝「不満」＋「やや不満」）

| 順位 | 項目 | 分類 | 27年度 (前年比) | 前年度 (順位) |
|----|-----------------|------|---------------|-------------|
| 1 | 歩道の整備 | 都市基盤 | 42.2%(+0.3%) | 41.9% (1位) |
| 2 | 生活道路の整備 | 都市基盤 | 40.0%(+2.6%) | 37.4% (2位) |
| 3 | バスなどの公共交通の充実 | 都市基盤 | 33.5%(-2.2%) | 35.7% (3位) |
| 4 | 三島駅周辺（北口・南口）の整備 | 都市基盤 | 32.9%(-0.1%) | 33.0% (5位) |
| 5 | にぎわいある商業・商店街づくり | 産業振興 | 30.4%(-3.8%) | 34.2% (4位) |

特徴4 市民の幸福度は国の平均より高くなっています

(1) 幸福感について

『現在あなたは、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。』の問いに対し、市民の平均点6.79は昨年度より上昇しており、国の平均6.38より0.41点高く、自分が幸福と感じている人が多いようです。



幸福度平均点、三島市と国の比較

| | 平成 27 年度 | 平成 26 年度 | 平成 25 年度 |
|-----|----------|----------|----------|
| 三島市 | 6.79 | 6.72 | 6.76 |
| 国 * | — | — | 6.38 |

*厚生労働省が平成 26 年 2 月に実施した「健康意識に関する調査」より（対象 20 歳以上・5,000 人）

(2) 幸福感を判断する際の重視事項

重視事項は、①健康状況、②家族関係、③家計の状況、④精神的なゆとり、⑤自由な時間の順でした。

国の調査では①健康状況、②家計の状況、③家族関係、④精神的なゆとり、⑤自由な時間の順です。

幸福感を判断する際の重視事項（複数回答可）

| | 27 年度 | (前年度) |
|-----------|-------|---------|
| 1 健康状況 | 61.0% | (60.7%) |
| 2 家族関係 | 54.0% | (58.6%) |
| 3 家計の状況 | 50.1% | (50.7%) |
| 4 精神的なゆとり | 37.1% | (44.2%) |
| 5 自由な時間 | 34.6% | (29.7%) |

* 平成 27 年度市民意識調査の詳しい報告は 9 月に三島市ホームページに掲載します。

問合せ 市民相談室 電話 055 - 983 - 2621



三島市女性の視点等による共有価値創造事業費補助事業の決定 及び事業認定証交付式の開催について

1 三島市女性の視点等による共有価値創造事業とは

三島市では、国の成長戦略の一つ「女性の活躍推進」の流れを受け、意欲ある女性の新たな活躍を推進すると同時に、経済を活性化する観点から、女性の視点や発案、意見や創意工夫による企業等の取組みで、かつ地域社会における課題の解決にも資する事業活動に対して、補助金を交付します。

また、先駆的な事業については、その成果を広く共有することにより、モデル的な取組みとして他の事業者等への波及効果をねらいとしています。

2 補助金額

対象経費の10/10以内で、上限25万円

3 平成27年度補助金交付決定事業名及び事業者

「子育てで女性の目線を活かしたワークシェアモデル推進事業」
株式会社ビズホープ 代表取締役 寺田 望

4 事業認定証交付式

- (1) 日時 平成27年8月24日（月）午前11時30分～正午
- (2) 場所 三島市役所本館2階市長応接室
- (3) 内容 事業認定証の交付、事業内容説明等

※「共有価値創造」とは、CSV（Creating Shared Value）のことで、2006年にマイケルポーターハーバード大学（米国）教授が提唱した、企業のビジネス活動が社会問題に取組み、社会的な価値と経済的な価値の両立による共通の価値を創造するという考え方です。

問合せ 政策企画課企画 電話 055-983-2616



敬老の日に関連する高齢者対象事業（2事業）の開催について

1 敬老標語コンクール入選作品の展示

展示期間及び展示場所：

平成27年8月24日（月）から8月28日（金）三島市役所 本館玄関ロビー

平成27年9月1日（火）から9月30日（水）三島市老人福祉センター

内容：小中学生から応募のあった標語6, 529点のうち、入賞作品28点

（小学生の部14作品、中学生の部14作品）を展示

平成27年度最優秀作品： 小学生の部 中郷小学校1年 ^{たかだ}高田 ^{ののか}希乃華

「そばのてを にぎってあるく くらいみち」

中学生の部 北中学校3年 ^{みやぎ}宮城 さな

「たのしそう 母の昔を 語る祖母」

2 各地区敬老大会

各地区の自治会連合会が主催し、市内5地区で敬老大会を開催します。

開催日：中郷地区（9月1日から3日）、錦田地区（9月8日から10日）、

東部地区（9月16日から17日）、中部地区（9月29日）、西部地区（9月30日）

※北上地区は各自治会で開催。

場所：三島市老人福祉センター（三島市川原ヶ谷839-1）

内容：地域の高齢者を招待し、演芸、カラオケ、ゲーム、高齢者表彰などを行い、長寿を祝います。

問合せ 長寿介護課 電話 055 - 983 - 2609



平成 27 年度「女性と市長のみしまの未来を語る会」について

女性の視点を活かしたまちづくりを推進するため、「女性と市長のみしまの未来を語る会」を開催します。

当日は、市の施策についての説明の後、日頃、女性の視点で感じている市政の改善点・ご提言をいただくとともに、意見交換を行います。

- 1 対象 市内在住の女性
- 2 日時 平成 27 年 9 月 4 日（金） 13：30～15：00
- 3 場所 生涯学習センター 3 階 講義室
- 4 申込 事前に市民相談室へ電話・電子申請等でお申し込みください。
- 5 託児 満 1 歳以上の未就学児の無料託児があります。
託児を希望される方は、市民相談室に 8 月 26 日（水）までにお申し込みください。
- 6 その他 参加される方で、市政に対する改善点、ご提言がある場合は、事前に市民相談室までお寄せください。用紙はホームページに掲載しておりますが、電話・メール等でも結構ですので市民相談室までご連絡ください。

問合せ 市民相談室 電話 055 - 983 - 2621



東レアローズ、USA 代表男子チーム エキシビジョンマッチについて

- 開催目的** 9月に行われるワールドカップバレー2015男子大会に出場するUSA代表チームが東レアローズと行う事前合宿の一環としてエキシビジョンマッチを開催することとなりました。
この機会に世界最高レベルの戦いを間近で観戦してもらうことで、バレーボールのファンになってもらうことはもちろん、東レアローズの地域密着に貢献し、また、観客の前でプレーすることでUSA代表チームの機運向上を図ります。
- 開催日時** 平成27年9月2日(水) 16時00分 試合開始
- 会場** 東レアローズ体育館
- 内容** エキシビジョンマッチに、三島市民・長泉町民を中心として約500人の観客を招待します。特別招待枠のバレーボールをしている三島の小学生50人については、試合後に東レアローズ、USA代表チームと記念写真の撮影を行います。
- 主催** 三島市スポーツ・文化コミッション
- その他**
 - 本大会は、文部科学省の「平成27年度地方スポーツ振興費補助金」を活用しています。
 - 招待する観客は、広報みしま7月15日号で募集を行い、既に定員に達しているため募集はしていません。

問合せ先 三島市産業振興部商工観光課 電話 055-983-2766
(三島市スポーツ・文化コミッション事務局)



9月のガーデンシティみしま「緑のイベント」の開催について

1 『1万本ジニア大作戦』

日時：平成27年9月6日（日）

午前7時45分 集合

午前8時00分 開会セレモニー

午前8時00分～9時30分頃 開会セレモニー後に植え込み実施

午前9時30分頃 解散予定

集合場所：かわせみトンネルポケットパーク（ネッツトヨタ三島加茂店前）

実施場所：谷田幸原線花街道花壇（五十路大橋付近）

2 『オープンガーデン講座（第1回目）』

日時：平成27年9月30日（水）

午前10時～

講師：岡部 俊彦氏（ふじのくに花の都しずおかアドバイザー）

内容：座学により、植物の栽培やオープンガーデンについての基礎知識を学びます。

実施場所：生涯学習センター3階講義室

3 その他

○ジニア大作戦は少雨決行・雨天中止です。

○オープンガーデン講座、9月30日実施分は、全3回のうちの1回目です。第2回目は10月28日（水）、第3回目は12月18日（金）に実施予定です。



問い合わせ 水と緑の課ガーデンシティ推進室 電話 055-983-2642



三島市地方創生に関するパートナーシップ協定の締結について

このことについて、下記のとおり(株)みずほ銀行と協定を締結することとなりましたので報告いたします。

1 日時

平成27年9月7日（月） 10:30より

2 場所

市長応接室

3 締結相手方

株式会社みずほ銀行 三島支店 支店長 嶋田 崇之

4 趣旨

金融機関との連携により地方創生を推進し、三島市の発展に寄与するもの。

5 内容

協定の目的を達成するため、次の事項について連携し協力します。

- (1) 三島市内の企業におけるビジネスマッチングに関すること
- (2) 三島市内への定住支援に関すること
- (3) 三島市内の企業の海外進出支援に関すること
- (4) その他三島市の地方創生の推進に関し必要と認められること

6 期間

締結日から平成28年3月31日まで

ただし、期間満了の1カ月前までにいずれかから相手方に対して書面による特段の申し出がなければ、1年間更新するものとし、その後も同様に更新するものとします。

7 その他

これまでの金融機関との締結の経過

平成24年9月 三島信用金庫（ビジネスマッチング）

平成25年1月 静岡銀行（企業誘致）

平成26年5月 スルガ銀行（スポーツや子育て支援）

平成26年8月 静岡中央銀行（医療・介護・福祉への取り組み）、
清水銀行（太陽光発電システムの導入拡大）

平成27年9月予定 みずほ銀行（都市銀行の強みを活かした企業の海外進出支援）



三島市まち・ひと・しごと創生推進会議の開催について

当市では現在、まち・ひと・しごと創生法の施行に伴い、三島市の地方創生に係る「人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定を進めているところです。

この「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的・効率的に推進していくためには、住民、関係団体及び民間事業者をはじめ、多くの方々の参加・協力が重要であることから、本年9月に産業界、行政機関、教育機関、金融機関、労働団体、メディア、そして住民代表から構成される、「三島市まち・ひと・しごと創生推進会議」を下記のとおり開催いたします。

本会議では、「三島市人口ビジョン」と「三島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の素案に対する、各団体の立場からの意見を聴取する予定です。

記

- 1 **開催期日** 平成27年9月11日（金） 14:00 から 15:30 まで
- 2 **開催場所** 三島市役所総合防災センター1階 防災研修室
- 3 **出席依頼団体**

| 区分 | 団体名（事業者名） |
|-------|---------------------------------|
| 産業界 | 三島商工会議所 |
| 産業界 | 静岡県宅建協会東部支部三島支所 |
| 産業界 | 三島函南農業協同組合 |
| 産業界 | 三島市観光協会 |
| 行政機関 | 三島公共職業安定所 |
| 行政機関 | 静岡県東部地域政策局 |
| 大学 | 日本大学国際関係学部 |
| 大学 | 順天堂大学保健看護学部 |
| 大学 | 総合研究大学院大学生命科学研究科遺伝学専攻 |
| 金融機関 | 三島信用金庫 |
| 金融機関 | 株式会社静岡銀行 |
| 金融機関 | スルガ銀行株式会社 |
| 労働団体 | 連合静岡沼駿三田地域協議会三島田方地区連絡会 |
| 報道機関等 | 株式会社 静岡新聞社 |
| 報道機関等 | 株式会社伊豆新聞本社 |
| 住民代表 | 三島市自治会連合会 |
| 住民代表 | ママとね(市民主体のまちづくり活動費補助事業採択団体) |
| 住民代表 | 三島市男女共同参画プラン推進会議委員、女性まちづくり講座受講生 |



伊豆半島のジオをテーマにした広報紙の共同編集について (三島市、函南町、伊豆の国市、伊豆市)

伊豆半島ジオパークは、世界ジオパークネットワークへの加盟可否の決定を9月19日(土)に予定し、伊豆半島ジオパークが注目を浴びています。

この度、伊豆箱根鉄道駿豆線沿線地域の各市町(三島市・函南町・伊豆の国市・伊豆市)で、伊豆半島を一体となって一層盛り上げるため、各市町の広報紙においてジオをテーマにした特集の共同編集を行いました。

1 目的

伊豆半島ジオパークおよび身近なジオについて住民に周知することで、地域の魅力を再発見してもらい、伊豆半島のジオを各市町が一丸となって盛り上げる。

2 掲載号

- ・三島市 (広報みしま9月1日号)
- ・函南町 (広報かんなみ8月号)
- ・伊豆の国市 (広報いずのくに9月号)
- ・伊豆市 (広報いず9月号)

3 内容

各市町の広報紙において、共通の内容を特集で6ページ掲載しています。

特集では、ウォーキングイベントを通じて各市町の主なジオポイントやジオフードなど、身近なジオを紹介しています。また、各市町でジオに関係のある方々にインタビューを行い、ジオの思い出やジオへの想いを語ってもらっています。





第7回ほいくえんまつりの開催について

1 日時

平成27年9月5日(土) 午前10時～12時(雨天中止)
受付開始は9時30分より

2 場所

三島市立公園 楽寿園 ふれあい広場

3 概要

未就学児とそのご家族及び保育士との交流を図るため、ほいくえんまつりを実施します。

内容 バルーンアート・木のおもちゃあそび・パッチンの当て・アームレスリング・
ワニワニパニック・アクセサリ作り・魚釣ゲーム・工作・昔あそびなど

対象 未就学児とそのご家族

費用 参加費無料

4 主催

三島市民間保育園園長会(共催 三島市)

5 楽寿園入園に際して

当日午前9時から午前11時30分までに入場の未就学児同伴のご家族は入園料無料



第47回三島市民合唱祭の開催について

1 行事名称

第47回三島市民合唱祭（第1回 昭和44年開催）

2 開催趣旨

三島市をはじめ、近隣市町で活動している多数の合唱団が出演し、日ごろの練習成果を一堂に発表する場とするとともに、市民に音楽鑑賞の機会を提供する場とする。

また、発表を通じて合唱団が互いに学び合い、団体間の交流を深めることにより、地域の音楽文化の振興に寄与する。

3 主催

三島市合唱協議会（会長：月野 義識）、三島市教育委員会

4 日時

平成27年9月6日（日） 午前10時15分～午後5時（終了予定）

5 会場

三島市民文化会館 大ホール

6 入場料

無料

7 内容

(1) 41の合唱団の発表（持ち時間：1団体8分）

(2) 全合唱団の発表終了後、講師から発表曲の一つ一つに講評をいただき、今後の練習の指針とするとともに、技術向上への取り組みの意欲を培う。

講師：声楽家 岡部 申之（おかべ のぶゆき）氏





「自殺予防週間街頭キャンペーン」の実施について

実施目的

全国の自殺者数は平成10年以降、3万人前後の高い水準で推移している。県内においては、過去10年に年間700～800人ほど、三島市においては20～30人ほどの方が亡くなっている（厚生労働省人口動態統計による。平成25年は静岡県759人、三島市で22人。）。

自殺予防を推進するためには、自殺についての誤解や偏見をなくし、正しい知識を普及・啓発することが重要である。このため、9月10日の世界自殺予防デーにちなみ、9月10日から16日が自殺予防週間に設定されており、様々な活動が推進されている。

三島市では、年齢・性別で見たときに特に自殺者数が多いとされている中高年男性や若年層に重点をおき、こころの健康および自殺の大きな原因となっているうつについての理解や、相談機関についての普及・啓発を目的とした街頭キャンペーンを通勤・通学時間帯に実施する。

開催日時

平成27年9月11日（金）午前7時30分～8時30分

※配布が終わり次第終了

内 容

三島駅利用者に対し、自殺予防について普及・啓発するためのパンフレット・グッズを配布する。

※グッズは、精神障がい者を対象とする就労継続支援事業所で製作されたものを使用

場 所

三島駅北口ロータリー

参加者

三島市保健委員OBを主体としたボランティアグループの会員

順天堂大学保健看護学部学生

静岡県東部健康福祉センター福祉課

三島市健康づくり課職員

みしまるくんみしまるこちゃん（三島市のマスコットキャラクター）

主 催

静岡県・三島市

お問合せ先

三島市健康推進部健康づくり課 担当：進士

〒411-0832 静岡県三島市南二日町 8-35

TEL：055-973-3700

FAX：055-976-8896



三島市



記者会見資料

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

「平成 27 年度 健康づくり講演会」の開催について

スマートウエルネスみしまを通じて、市民が健康でまちも元気で活気あふれる健幸都市づくりを進めるため、本年 1 月に三島市と株式会社タニタは「食と運動による健康まちづくりに関する協定」を締結いたしました。その締結記念といたしまして、タニタの管理栄養士による健康づくり講演会を行います。

開催日時 平成 27 年 9 月 15 日（火）午後 1 時 30 分～3 時（開場 午後 1 時）

演 題 「おなかいっぱい食べても太らない～タニタ食堂のコツとは～」

講 師 株式会社タニタ 管理栄養士 龍口 知子（たつのくち ともこ）氏
（みしまタニタ健康クラブ会員募集セミナーと同じ講師になりますが、講演内容は異なります）

会 場 三島市民文化会館（ゆうゆうホール）大ホール

参加料 無料

申込み 事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

その他 健幸マイレージボーナスポイント対象イベントです。

主 催 三島市

お問合せ先

三島市健康推進部健康づくり課 担当：千葉

〒411-0832 静岡県三島市南二日町 8-35

TEL：055-973-3700

FAX：055-976-8896



平成27年度 秋の全国交通安全運動の実施について

1 期間

平成27年9月21日（月）～9月30日（水）までの10日間

2 スローガン

「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」

3 運動の重点項目

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 幹線道路の交通事故防止

4 行事関係

別紙の実施計画書を参照して下さい

平成27年 秋の全国交通安全運動実施計画書

- 1 期 間 9月21日(月)～9月30日(水)まで 10日間
- 2 スローガン ～ 安全を つなげて広げて 事故ゼロへ ～
- 3 運動の重点
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
 - 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 飲酒運転の根絶
 - 幹線道路の交通事故防止

4 行事関係

| 行事名 | 実施日 | 行事内容 | 実施場所 | 関係機関・団体 |
|---------------------------|-----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事前一斉街頭広報 | 9月18日 (金) 7:30～8:05 | 交通安全運動の周知徹底と、地域住民の交通安全意識の高揚を図り正しい交通ルールと交通マナーの実践を促すため、関係機関団体の協力を得て、市役所前、自治会主要交差点、通学路で街頭広報・指導を実施する。 | 三島市役所前・自治会主要交差点・通学路 | 三島市 三島警察署・警友会 交通安全協会 安全運転管理協会 交通指導員会 交通安全母の会 交通事故撲滅市民の会 地域交通安全活動推進委員会 シルバーポリス |
| 家族と学ぶ自転車マナーアップ教室 | 9月18日 (金) 9:25～10:25 | 小学校4年生の児童及びその保護者に対し自転車の正しい乗り方等を指導し、交通事故防止を図る。 | 長伏小学校 | 三島市 交通安全指導員 教育委員会 交通安全母の会 交通指導員会 |
| シートベルトとチャイルドシートの着用推進 | 9月24日 (木) 8:00～9:00 | 保育園児の保護者に対し、シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底を推進する。 | 伊豆佐野保育園 | 三島市 三島警察署 交通安全指導員 交通安全母の会 |
| ピカッと作戦！(夕暮れから夜間の街頭広報強化の日) | 9月25日 (金) 16:00～17:00 | 自転車利用者に対しては、反射材の着用等マナー遵守のための指導及び啓発活動を、自動車運転者には早めのライト点灯を呼びかけ、交通事故の防止を図る。 | 大社西交差点 | 三島市 三島警察署 交通安全指導員 交通指導員会 |
| 高齢者に対する交通安全教室 | 9月28日 (月) 10:00～11:00 | 高齢者に対して交通事故防止のための講習を行なう。 | 三島市総合防災センター | 大社町きずなの会 交通安全指導員 |
| 三島・函南交通安全母親の集い | 9月29日 (火) 10:00～12:00 | 子供の交通事故防止を目的に、三島・函南の交通安全母の会が合同で、交通事故防止ための研修会を実施する。 | 中郷文化プラザ | 三島市交通安全母の会 函南町交通安全母の会 三島警察署 三島市・函南町 |
| 交通事故死ゼロを目指す日 | 9月30日 (水) 7:30～8:15 | 交通事故死ゼロを目指す運動の周知を図るため、パネルやのぼり旗を持って通行車両に呼びかける。 | 東部浄化センター交差点 | 三島市・函南町 三島警察署 交通安全協会 交通指導員会 |

| | | | | |
|-----------------|-----------------------------|-------------------------------------------|-------------------|-------------------------------|
| 伊豆箱根バス 乗り方教室 | 9月30日 (水) 9:40~10:15 | 伊豆箱根バスによる、バスの乗り方指導と、巻き込み実験を行う。 | 中郷小学校 | (株)伊豆箱根バス 三島警察署 交通安全指導員 |
| 二人三脚 高齢者訪問指導 | 9月30日 (水) 13:30~15:30 | 交通安全指導員と民生委員が協力し、三島市内の高齢者宅を訪問し交通安全を呼びかける。 | 三島市 中郷地区 青木 | 三島市 民生委員 交通安全指導員 |